

契約番号 4-05-00918

案件名称 令和5年度 防災・安全交付金(道路)工事

一般県道上松南木曽線 木曽郡大桑村～南木曽町 読書ダム～戸場(1号トンネル)

発注機関 木曽建設事務所

No	質問	回答	備考
1	設計図書「数量計算書」に、トンネル区間の工事工程表(参考図)が示されています。明かり区間を含めた全体工事工程表についても開示可能でしょうか。	明かり区間を含めた全体工事工程表の開示は行っていません。	
2	本工事において、1号トンネル終点側・坑口付近の右岸工事用道路、路体盛土工及び流路工は含まれていません。これは別途工事として、設計図書「現場説明事項・施工条件明示事項」に示されている近接・競合工事(読書ダム～戸場(十二兼工区)R5.12～(予定)工事用道路工)での施工となるのでしょうか。	ご質問のとおり、1号トンネル終点側・坑口付近の右岸工事用道路は、別途工事として、「現場説明事項・施工条件明示事項」に記載の近接・競合工事(読書ダム～戸場(十二兼工区)R5.12～(予定)工事用道路工)での施工を予定しています。	
3	1号トンネル終点側において、工事用車両は、国道19号(柿其入口交差点)～南木曽町道(現道)～左岸工事用道路のルートを通行可能でしょうか。または、工事用車両の通行は全て、国道19号～JR中央本線踏切横断～左岸工事用道路のルートとなるのでしょうか。	工事用車両の通行経路は、国道19号～JR中央本線踏切横断～左岸工事用道路を通過する経路を想定しています。	
4	1号トンネル終点側において、左岸工事用道路の平場ヤード(仮橋手前)は、トンネル工事施工時の仮設ヤードとして使用可能でしょうか。	十二兼仮橋に接続する左岸の平場ヤードは、仮橋撤去時まで借地する予定です。契約後、協議により使用可能です。	
5	1号トンネル起点側において、坑口付近にあるインドアスポーツジムは現在、閉鎖されている(トンネル工事期間中も閉鎖のまま)という解釈でよいでしょうか。	インドアスポーツジムは、大桑村が所有・管理する施設のため、大桑村産業振興課にお問い合わせください。	
6	設計図 2/169 読書1号TN坑口に付近に記載のある堰堤工・流路工は、今回工事の対象となりますでしょうか(設計変更含む)、ご教示願います。	1号トンネル終点側・坑口付近の堰堤工・流路工は、別途工事として、「現場説明事項・施工条件明示事項」に記載の近接・競合工事(読書ダム～戸場(十二兼工区)R5.12～(予定)工事用道路工)での施工を予定しています。	
7	設計図 2/169ほか 伐採工の施工エリアの記載がありません。現地を確認しますと非常に多くの樹木があります。設計書の伐採数量では少ないと考えますが別途工事にて伐採処分を行うのでしょうか、ご教示願います。	明かり部の支障木の多くは、別途工事にて伐採・処分する予定です。当該工事で計上する伐採工は、別途工事で残った範囲となるため、契約後に指示します。	
8	設計図 6/169 地質縦断面図より関西電力のトンネルが数箇所近接しています。設計照査等で制御発破等が必要になった場合、設計変更の対象となりますでしょうか、ご教示願います。	通常施工した場合、施設に損傷を与えることが明らかな場合については、変更協議の対象とします。	
9	現場説明事項・施工条件明示事項 P27 労働者確保に要する間接費の実績変更について、記載があります。今回工事にコンクリート舗装工事がありますが、当該地区に施工可能な業者はいません。遠隔地から手配する場合、実績証明は舗装工事のみに該当する実績報告書を提出し、協議すればよろしいでしょうか。ご教示願います。	間接費の実績変更の協議は、「受注者が実際に支払った額のうち証明書類において確認された費用から、積算基準及び標準歩掛に基づき算出した額における実績変更対象費を差し引いた費用を加算して算出する」ため、実際に支払った全ての証明書類の提出が必要になります。	

10	工事内訳書 施工 第0-0009号表 他、施工 第0-0085号表 他 吹付コンクリートに使用する砂は、掘削等<掘削～鋼製支保工>(材)・箱抜き等では、“コンクリート用骨材 砂(洗い)”ですが、非常駐車帯棲部吹付・小口径長尺鋼管先受工等では、“洗滌砂”とあり、2通りの表記があります。どちらを正と考えればよろしいでしょうか。ご教示願います。	使用している歩掛が違うため、名称・規格の表現が異なりますが、両方とも洗滌砂の単価を採用しています。	
11	工事費内訳書 工種 第0272号 アーチカルバート材料費の定着金具(ナット・ワッシャー・アンカープレート)の単価が材料単価採用根拠に記載がございません。単価の開示をお願いできないでしょうか。	建設物価、積算資料の単価を採用しているため、公表を要する特殊単価にあたりません。名称・規格は、PC用定着装置 普通鋼棒工法(φ17)です。	
12	工事費内訳書 工種 第0288号、施工 第0-0321号 仮設備保守(掘削作業～支保工作業)は、2方施工と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	2方施工です。	
13	公告 3. 総合評価落札方式(2)に「本件総合評価は、技術提案型です。」との記載があります。技術提案の提案数については、「総合評価落札方式(技術提案型)評価要領 令和2年3月24日元建政技第451号(最終改正 令和5年4月28日5建政技第14号)(別紙1)技術提案書評価に関する留意事項について ⑥提案数について」に記載の建設工事の提案数と考えてよろしいでしょうか。	ご質問のとおりです。	
14	施工計画等の標準案を確認できる資料として、関連の設計業務報告書の公表は可能でしょうか。公表が可能な場合は、電子データで公表いただくことは可能でしょうか。	現場説明事項・施工条件明示事項に記載のとおり、現場説明事項 工事関連資料の表に記載する資料は、事前に「木曾建設事務所整備・建築課」へ閲覧希望日時を予約いただき、閲覧いただけます。また請求により、電子データ(PDF)の提供も可能です。	
15	数量計算書(suryoukeisan2-2.pdf(76/181ページ))に添付された工事工程表について、インバート掘削工とインバート本体工(インバートコンクリート)の工程が見込まれていません。通常の間考え方は、インバート掘削工及びインバート本体工(インバートコンクリート)を施工するタイミングは、トンネル掘削を止めずに片側ずつ施工することと思われそうですが、その認識で間違いはないでしょうか。	トンネル掘削とインバートの施工は、ご質問の手順・方法を想定しています。	
16	坑口処理の施工162・163・168・185・186号表のトンネル労務費は、2方単価と考えてよろしいでしょうか。	質問にある坑口処理のトンネル労務費は、1方単価です。	
17	施工方法について 本トンネル工事は、終点側(南側)から起点側(北側)への施工となりますが、起点側の構造物は、起点側からの施工が可能ですか？ご教示願います。	起点側 坑口付近の構造物を起点側から施工することは可能です。具体的な施工時期や施工方法は、地元調整等が必要になるため、契約後の協議対象とします。	
18	設計書 設計書の中に、1号アーチカルバートの図面がないのですが、現場説明事項のP20の施工手順、P21のSTEP2に1号アーチカルバートの築造が表示されています。1号アーチカルバートは、本工事には、含まれないのでしょうか？ご教示願います。	NO.6の回答のとおりです。	
19	現場説明事項P18(9) 仮設備ヤード及び発生土運搬先について、④拡幅ヤードへ仮置きとありますが、拡幅ヤードとは、どの部分を示すのでしょうか？ 位置の表示をご教示願います。	拡幅ヤードの範囲は、明かり部で盛土をする範囲(図面131/169の水色の線で示す範囲)です。	

20	全体工程について 公告時公開資料において、全体工程表が示されておりません。トンネル以外の 構造物等の施工を含めた、全体工程表を公表していただけないでしょうか？ご 教示願います。	No.1の回答のとおりです。	
21	地山の技術提案において、B計測は評価の対象となるでしょうか。	技術提案の評価基準については、総合評価落札方式(技術提案型)評価要領 に記載のとおりです。	
22	明かり部の技術提案において、補強土壁工の部材等の変更は設計図書の変更 となるため提案不可でしょうか。	技術提案の評価項目、提案事項は、入札説明書及び総合評価落札方式(技術 提案型)評価要領に記載の記載のとおりです。	
23	仮設備配置図は参考図のため、工事用地や周辺環境に配慮した上で変更する ことは可能と考えてよいでしょうか。	仮設備の配置は、工事用地や周辺環境に加え、現場説明事項・施工条件明示 のP18(10)に示す制約条件にも配慮したうえで、変更することは可能です。	
24	「現場説明事項・施工条件明示事項」のP25のステップ9の図中に「余剰土量約 25,000m3は場外へ搬出」との記載がありますが、本工事にて運搬するのでしょ うか。また、その運搬箇所は何処になるのでしょうか。	当該工事の施工では、余剰土の場外搬出を想定していません。 図中に記載のとおり、2号トンネル掘削ずりを場外へ搬出する予定です。	
25	(試行要領様式)技術提案書 監理技術者の氏名につきまして第2構成員、第3構成員について「※配置が必 要な場合」と記載されおり、監理技術者の配置が必要でないと判断した場合に は主任技術者としての表示で宜しいかご教示願います。	ご質問のとおりです。	
26	現場説明事項・施工条件明示事項 近接・競合工事明かり部にてR5、12～(予 定)工事用道路の施工が記載されていますが、1号トンネルは工事用道路完 成・引き渡し確認後の着工とするものと解釈して宜しいかご教示願います。	本工事の施工範囲は、1号トンネル本体と明かり部に大きく分かります。工事 用道路の一部は別工事にて施工するため、1号トンネルの着手は、工事用道路 の完成後となります。ただし、調整により工事用道路引渡し確認前の着手も可 能です。	
27	特例政令の対象となる建設工事に係る一般競争入札 入札心得 契約予定日を令和6年3月末日とした場合、第9条第1項にて経審基準日が令 和5年3月31日の 経営事項審査通知書を入札公告日から落札決定日間で提 出する必要があると読めます。入札日までに令和5年3月31日基準日の通知 が間に合わない場合には、令和4年3月31日基準日の経審を提出し、落札決 定日迄に令和5年3月31日基準日の経審と差し替えて宜しいかご教示願いま す。	入札公告日時点で、契約予定日の1年7月前の日の直後の営業年度終了の日 を基準日とした経営事項審査結果の通知を、応札者の責によらない理由により 受けていない場合、上記基準日の前回の経営事項審査結果の通知を提出し、 落札決定日までに上記基準日の経営事項審査結果の通知を提出してください。	
28	入札説明書及び技術提案書 技術提案書作成に当たっての留意点 「入札説明書8頁、6-2、(8)、オにて提案者名がわかるような記載は避けるこ と」と明記されており技術提案書「様式1号 別紙」右端に「提出者名」記載欄が あります。これは技術提案書本文及び参考資料内に提案者名が分かるような 記載は避ける事であり、技術提案書 様式1号別紙及び参考資料右肩に提案者 名を記載して良いと理解して宜しいかご教示願います。	ご質問のとおりです。	
29	金抜設計書 工種明細表第272・279号表 アートカルハート材料費 定着金具 ナット・ワッシャー・アンカープレートの設計単価を公表願えないでしょうか	No.11の回答のとおりです。	

30	金抜設計書 施工内訳表第9号表他・第85号表他 吹付コンクリート材料 砂 コンクリート用骨材 砂(洗い)と洗滌砂の2種類の記述がありますが、どちらを 正として考えればよろしいでしょうか。	No.10の回答のとおりです。	
31	金抜設計書 施工内訳表第191・194・195・197・200・201・202・203・205号表 諸 雑費(労務費×率)の記述ですが、トンネル世話役(2方単価)(切羽監視責任 者)を対象としているのでしょうか。	ご質問のとおりです。	
32	金抜設計書 施工内訳表第323号表 蛍光ランプ 蛍光ランプ 直管型 40W全損の規格を教示願います。	蛍光ランプ 直管型(FL)40Wです。	
33	発注図109/169 109/169平面図に1号渡河工L=78.1mについて、本工事着手前に施工が完了 しているのでしょうか。	質問26の回答のとおりです。	
34	発注図133/169 133/169平面図に補強土壁(青ペイント部分)について、本工事着手前に施工が 完了しているのでしょうか。	質問26の回答のとおりです。	
35	図面番号100/169 仮設備配置図(参考図) 仮橋の右岸側端部と境界杭L31、L32、L33、L34間の境界杭の図面を頂けない でしょうか。また、上記境界杭内(仮橋の右岸側端部と入手依頼した境界杭内で 工事用道路を除く敷地)の使用は可能でしょうか。※下記黄色ペイント部分 	境界杭のデータについては、契約後に貸与します。また、ご質問の範囲は、使 用することを前提として、現在借地交渉中です。	
36	現場説明事項・施工条件明示事項 P24 「想定する施工手順のSTEP8」において、2号トンネル施工のために、1号トン ネル仮設備が2号トンネル工事用道路入口より北側に移設する計画です。1号トン ネル仮設備は、2号トンネル着手前までに、必ず2号トンネル工事用道路入口よ り北側に設置しなければならないでしょうか。	仮設備の考え方は、No23の回答のとおりです。現場説明事項・施工条件明示 事項のP20からP25は、工事発注時点で想定した施工手順を参考に提示してお り、設備の設置位置等を指定するものではありませんが、2号トンネル着手時 に支障にならないような位置へ配置する必要があります。	
37	入札説明書 6/12 工程管理に係る技術的事項について、工事を遅らせないための技術的な解決 策、実績に基づく工程管理上の工夫などについて具体的な提案を求めると記載 されています。これについて、工程短縮、工程遅延防止を求めていると考えればよ ろしいでしょうか、ご教示願います。	工事の工程短縮のための技術提案を求めているものではありませんが、提案さ れた工程管理を適切に履行することにより工程の短縮が見込めるものについ て、その提案を妨げるものではありません。	

38	入札説明書 6/12 施工上の課題に対する技術的事項について、安全性、経済性、効率性の観点も含めた具体的な提案を求めると記載されています。 また、工程管理に係る内容を含む場合は「工程管理に係る技術的事項」として提案することとし、本事項による提案とした場合は評価しないと記載されています。効率性は工程に影響すると考えられますが、工程管理に係る技術的事項に記載していない効率性の提案であれば評価されると理解すればよろしいでしょうか。ご教示願います。	入札説明書に記載のとおり、工程管理に係る内容を含む場合は、「工程管理に係る技術的事項」として提案することとし、「施工上の課題に対する技術的事項」として提案とした場合は評価しません。	
39	§ 1.現場説明事項 2(3)近接・競合工事 読書ダム～戸場(十二兼工区)の工期・工事内容等がR5.12～(予定)工事用道路工となっていますが、当工事の契約時の現場状況をご教示ください。	R5.12～(予定)工事用道路工は、1号アーチカルバートを含む明かり部の工事用道路を予定しています。当該工事契約時は、予定箇所を造成している状況を想定しています。	
40	§ 2.特記仕様書 想定する施工手順【STEP2】の数量、図面がありませんが、今回の工事には含まれていない(他工事で施工)と考えてよろしいでしょうか。また、その場合、【STEP1】2号、3号アーチカルバートの構築後、【STEP2】が終了するまでは工事中止と考えてよろしいでしょうか。	1号トンネル終点側・坑口付近の右岸工事用道路、路体盛土工及び流路工については、No2の回答のとおりです。また、1号トンネル本体と工事用道路を含む明かり部の考え方については、No26の回答のとおりです。	
41	工事費内訳書 工種 第0315号表、施工 第0-0359号表 自走式破砕機の運搬費が片道計上(数量1台)となっていますが、往復の間違い(数量2台)はないでしょうか。ご教示願います。	往復計上(数量2台で)が正しいため、設計書を修正します。	
42	工事費内訳書 工種 第0213号表 土砂等運搬、積込(ルーズ)で使用するバックホウの整合が取れていません(土砂等運搬:0.8m3級BH、積込(ルーズ):1.4m3級BH)。どちらを正とするかご教示願います。	1.4m3級BHが正しいため、設計書を修正します。	
43	工事費内訳書 運搬費 頁0-0047 重建設機械分解組立輸送費に1.4m3級バックホウが計上されていません。設計変更協議対象でしょうか。ご教示願います。	1.4m3級バックホウの重建設機械分解組立輸送費が必要なため、設計書を修正します。	
44	工事費内訳書 施工 第0-0329号表、施工 第0-0330号表 トンネル給・排水設備でポンプの交替制補正はされていますでしょうか。ご教示願います。	ポンプの交替制補正は計上していません。	
45	工事費内訳書 工種 第0275号表、工種 第0276号表 ねじ切鉄筋設置手間は、施工規模10t以上と考えてよろしいでしょうか。ご教示願います。	施工規模10t以上で、単価は62,343円/tになります。 材料単価採用根拠に単価を追加します。	
46	土壌調査費(工種323号表)、水質管理費(工種324号表)の各項目は「すべての諸経費の対象額に含めない」と考えてよろしいでしょうか。	ご質問のとおりです。設計書を修正します。	
47	監督員詰所(施工364号表)は損料のみ計上と考えてよろしいでしょうか。	土木工事標準積算基準書の営繕費に記載のあるとおり、建物の設置・撤去・損料に要する費用、電気・水道・ガス設備の設置・撤去に要する費用、備品に要する費用を計上しています。	
48	金抜設計書 工種明細表第294号表 電力料金数量 (91/2)KW/h*17h/日*345=226857(kwh)は266,857Kwhではないでしょうか。	ご質問のとおりです。設計書を修正します。	

49	金抜設計書 施工内訳表第106・108号表 C I-L・C II-L防水工台車の上半周長の損料計算防水工台車の損料対象長941.6mから標準部と非常駐車帯は同一単価と考えられますので、内空断面の上半周長は17.3mではなく14.8mで計算すればよろしいでしょうか	非常駐車帯についても上半周長14.8mとなるため、設計書を修正します。	
50	金抜設計書 施工内訳表第190号表 ウレタン注入ポンプ賃料公表単価18,100円/台・日については、4週8休の補正単価でしょうか。	補正が必要なため、設計書を修正します。また、材料単価採用根拠を修正します。	
51	金抜設計書 工種明細表325号表 施工内訳表第364号表 監督員詰所 施工内訳表364号表の設置形態が、設置撤去をする場合とありますが、損料のみと捉えてよろしいでしょうか。	No47の回答のとおりです。	
52	入札説明書6-2簡易型及び技術提案の評価方法(4)において、技術提案(様式1号別紙)の枠内に記載する課題、半角文字、記号等を含むすべての文字について2,000文字以内の制限の対象とし1文字とカウントする。なお、文字の大きさは11ポイントを厳守のこと。とありますが、様式1号別紙の記載において ①文字のフォントに指定はありますか ②装飾文字、太字、斜字、アンダーラインは使用可能でしょうか ③改行、スペースは1文字としてカウントしますか ④文字や背景の着色は可能でしょうか ⑤枠サイズ、行間幅、余白の変更は可能でしょうか ご教示願います。	様式1号別紙の記載については、以下のとおりです。 ①文字のフォントに指定なし ②使用可能 ③改行、スペースは1文字としてカウントしない ④可能 ⑤可能	
53	総合評価落札方式(技術提案型)評価要領(最終改定令和5年4月28日)、2.評価方法(3)1)①全般において、提案内容は具体的手法とその効果、実績などが記載されているか。とありますが、効果、実績を確認・判断するための指標として、 ①NETISは有効でしょうか ②学会等の報文で公表されている結果、ホームページ等で公表している結果、メーカーによる試験結果は有効でしょうか ③自社、他社の施工実績は有効でしょうか ご教示願います。	入札説明書6-2(8)に記載のとおりです。	
54	総合評価落札方式(技術提案型)評価要領(最終改定令和5年4月28日)、別紙2(オーバースペック事例集)において、仮設トンネルで高強度コンクリートを使用する提案がオーバースペックとみなされる技術提案内容として挙げられています。本工事は本設工事ではありますが高強度コンクリート(吹付コンクリートを含む)の使用は当該事例に該当するのでしょうか。ご教示願います。	オーバースペックの判断は、現場条件、工事特性等によるため、個々の事例についてお答えできません。	
55	土木工事共通仕様書(令和4年10月1日)第6編道路編第6章トンネル(NATM)第2節適用すべき諸基準において、「厚生労働省 山岳トンネル工事の切羽における肌落ち災害防止対策に係るガイドライン(平成30年1月)」が適用されておりますが、ガイドラインに記載のある対策「切羽変位計測(補助的な肌落ち防止対策)」でも過大な対策という解釈でよろしいでしょうか。ご教示願います。	過大な対策の判断は、現場条件、工事特性等によるため、個々の事例についてお答えできません。	

56	技術提案(様式1号別紙)において、入札する企業が保有する技術名称を記載しても問題ありませんでしょうか。ご教示願います。	技術名称の記載は問題ありませんが、提案者名がわかるような記載は避けるようにしてください。	
57	技術提案書の参考資料において入札する企業が保有する技術名称を記載しても問題ありませんでしょうか。ご教示願います。	技術名称の記載は問題ありませんが、提案者名がわかるような記載は避けるようにしてください。	
58	現場説明事項・施工条件明示事項 P.4 3 工事工程関係(3)近接・競合工事の表中の2件の工事(工事用道路工、2号トンネル工)において、工程表をご教示願います。	NO.1の回答のとおりです。	
59	現場説明事項・施工条件明示事項 P.4 3 工事工程関係(3)近接・競合工事の表中の2件の工事において、下記時期の施工状況等をご教示願います。 ①本工事(1号トンネル工事)契約時の工事用道路の施工状況 ②本工事着手時の工事用道路の施工状況 ③本工事トンネル掘削開始時の工事用道路の施工状況 ④2号トンネル工事の仮設備設置開始時期 ⑤2号トンネル工事のトンネルずり仮置き開始時期	①については、No.39の回答のとおりです。 それ以外は、現場説明事項・施工条件明示事項 P.20からP.25に示すとおりです。	
60	現場説明事項・施工条件明示事項 P.11 10 発生土・廃棄物・再生資源関係(2)建設発生土の搬出先等において、表中に「路体盛土に使用できるよう破碎する」とありますが、破碎場所はずり仮置場内と考えてよろしいでしょうか。	ご質問のとおりです。 破碎場所は、図面100/169に記載のずり仮置場内を想定しています。	
61	【現場説明事項・施工条件明示】発注図 本工事における計測工に関する実施位置や内容をご提示ください。	想定している計測工図を数量計算書の参考資料に明示します。	
62	総合評価落札方式(技術提案型)評価要領(別紙1)技術提案書評価に関する留意事項について 1. 技術提案について ②具体的な提案内容 イ)において、トンネル終点側坑口上部(地表面)の用地外に位置する緩み領域に対して、計測機器を設置して地表面の挙動を監視する行為は「他工事との調整や他機関との協議など新たな調整・協議を必要とする内容」に抵触するのでしょうか。ご教示ください。	総合評価落札方式(技術提案型)評価要領(別紙1)技術提案書評価に関する留意事項に記載のとおり、「履行の確実性・実効性が担保される」ことが前提条件になります。	

63	<p>県HPにて公表されている「令和5年度の実施設計単価表(4月版)」のP.26 表-3では、決定月6月の場合、材料単価が5月号、市場単価及び土木工事標準単価は冬号と表記されております。</p> <p>また公告資料のうち04_01_【金抜設計書】資料において、P.2総括情報表では、実施設計単価表等の適用日が05.05.29とあり、資材等の単価の出典は建設物価・積算資料(当年6月号)、土木コスト情報・土木施工単価(当年春号)とあります。</p> <p>以上のことから採用単価は以下の考えで積算すればよろしいでしょうか？ご教示願います。</p> <p>①積算単価は5月29日付改訂版の単価  ②5月29日付改訂版にて刊行物単価と記述されている項目は、建設物価・積算資料(当年6月号)、土木コスト情報・土木施工単価(当年春号)の単価  ③実施設計単価表に記されていない単価等は、公告資料 21_04_公表用 単価表による。  以上。</p>	<p>採用単価は、実施単価表に記載がある資材単価(単価欄が「刊行物単価」と表記されている単価を含め)の採用月号・季号は「令和5年度の実施設計単価表(4月版)」のP.26 表-3のとおりです。</p> <p>実施設計単価表に記載がなく刊行物より決定している単価の採用月号・季号は総括情報表の記載となります。</p>	
64	<p>04_01_【金抜設計書】資料において、電気配管(2~5段)および(6~10段)の単価は刊行物では工場渡しの単価しかございません。大口ほかの単価を採用されているのであれば、ご教示願います。</p>	<p>積算単価は都市内現場持込を採用しています。</p>	
65	<p>吹付コンクリートで使用する『セメント(普通ポルトランド)バラ』の単価の出典は、以下のどれでしょうか。ご教示願います。</p> <p>①建設物価・積算資料の2023年6月号  ②建設物価・積算資料の2023年5月号  ③その他  ③その他のご回答の場合、単価出典の根拠について、詳細にご教示願います</p>	<p>長野県建設部の「令和5年度実施設計単価表」に記載の単価です。</p>	
66	<p>頁0+0340 アーチカルバート材料費 に『定着金具 ナット・ワッシャー・アンカープレート』112組と記載があります。この材料の単価決定根拠は以下のどれでしょうか。ご教示願います。</p> <p>①刊行物(建設物価・積算資料の2023年6月号)により1組当たりの単価を決定  ②見積徴収により、1組当たりの単価を決定  ③令和5年度実施設計単価表により、決定  ④その他  ④その他のご回答の場合、単価出典の根拠について、詳細にご教示願います</p>	<p>No.11の回答のとおりです。</p>	
67	<p>技術管理費の土壌調査費(工種明細表323号)・水質管理費(工種明細表324号)の各項目について、「すべての諸経費の対象額に含めない」と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>No.46の回答のとおりです。</p>	
68	<p>21-04 公表用単価表 材料単価採用根拠「見積等により決定している設計単価」について実勢価格とかけ離れている資材がありますので、受注後協議による変更と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>採用単価は、土木工事標準積算基準書の材料費に基づき決定しています。建設工事標準請負契約約款第26条に該当する場合のみ変更します。</p>	
69	<p>現場説明事項・施工条件明示事項 20頁 §2  【STEP2】別途工事の前に【STEP1】本工事に含まれる2号アーチカルバート、3号アーチカルバートの構築がありますが、別途工事着手前に本工事一部着手すると解釈して宜しいかご教示願います。</p>	<p>現場説明事項・施工条件明示事項に記載した施工手順のうち、【STEP1】・【STEP2】の説明が正確でないため、20頁・21頁の一部を修正します。</p>	



70	1 トンネル作業に伴う設計労務単価の内「(2方単価)」と記載されているものについて、積算単価の算出方法をご公表ください。また、「2方単価」への労務単価補正係数は、算出値の小数点以下第三位止め(四位以下切り捨て)と考えて良いですか。	労働条件は総労働時間16h(時間外0h、深夜4h)です。労務単価補正係数は、ご質問のとおりです。	
71	2 トンネル作業に伴う設計労務単価の内「(2方単価)」と記載されているものについて、労働条件は総労働時間16h(時間外0h、深夜4h)と考えて良いですか。	ご質問のとおりです。	
72	3 金抜設計書で対象項目×諸雑費(率)が計上されている全てにおいて、「端数処理(率+まるめ)」を行っていると考えて良いですか。異なる場合は、端数処理を行っていない代価(代価番号・頁等)をご提示ください。	ご質問のとおりです。	
73	4 施工第0-0008、17、24、32、40、50、58、72、79号表の「火薬 含水爆薬(ゲル状)スラリー-200kg」と記載がありますが、「200g」と考えて良いですか。	ご質問のとおりです。設計書の表記を修正します。	
74	5 施工第0-0008、17、24、32、40、50、58、72、79号表の「火薬 含水爆薬(ゲル状)」について、設計積算上で採用されている単価は、「小口」・「中口」・「大口」・「超大口」のうち、どれを採用していますか。	規格条件は、「超大口」を採用しています。	
75	6 施工第0-0008、17、24、32、40、50、58、72、79号表の「電気雷管(2~5段)・(6~10段)」について、設計積算上で採用されている単価は、「工場渡し」・「現場渡し」のうち、どれを採用していますか。また、「脚線」について「脚線何m」を採用しているのか併せてご提示ください。	規格条件は、「都市内現場持込」、「脚線3m」です。	
76	7 工種第0056号表の「裏面排水φ30mm×3 モノドレンM-3相当品」について、設計積算上で採用している単価は、「物価資料の2誌平均」と考えて良いですか。異なる場合は、積算単価または積算単価の出典元(出典元・記載名・規格など)をご提示ください。	採用単価は、土木工事標準積算基準書の材料費の記載に基づき、物価資料より算出しています。	
77	8 施工第0-0095号表の「防水作業台車 L=6.0」について、積算単価または積算単価の算出方法をご公表ください。	土木工事標準積算基準書のトンネル工の記載に基づき算出しています。	
78	9 施工第0-0151号表の「暗渠排水管 高密度ポリエチレン管 φ300ダブル構造全周有孔管」について、積算単価または積算単価の出典元(出典元・記載名・規格など)をご提示ください。	採用単価は、土木工事標準積算基準書の材料費の記載に基づき、物価資料より算出しています。	
79	10 施工 第0-0152号表の「フィルター材」の材料について、代価内では「単粒度砕石4号」と記載されていますが、積算条件欄では「クラッシュラン C-40」と記載されています。どちらを「正」と考えれば良いですか。	単粒度砕石4号を採用しています。	
80	11 施工第0-0158号表の「暗渠排水管 高密度ポリエチレン管 φ150ダブル構造 全周有孔管」について、積算単価または積算単価の出典元(出典元・記載名・規格など)をご提示ください。	採用単価は、土木工事標準積算基準書の材料費の記載に基づき、物価資料より算出しています。	
81	12 施工第0-0178号表の「鉄筋工SD345 D25」について、「トンネル内作業の補正」及び「法面作業の補正」は「無し」と考えて良いですか。異なる場合は、積算条件についてご提示ください。	ご質問のとおりです。	

82	13.施工第0-0191、0-0194、0-0195、0-0197、0-0200、0-0201、0-0202、0-0203、0-0205号表の各「諸雑費 2.000%(労務費×率)」の対象に、それぞれの「トンネル世話役(2方単価)(切羽監視責任者)」は含まれますか。	小口径径尺鋼管先受工の諸雑費の対象労務費には切羽監視責任者も含まれます。	
83	14.施工第0-0219号表の「目地板 瀝青繊維質板」について、この材料の厚さは図面(53/169)に記載の通り「10mm」と考えて良いですか。	ご質問のとおりです。	
84	15.施工第0-0237号表の「境界ブロック 薄型円形水路 管理柵用 180×240×790」について、設計積算上で計上しているブロックの使用量は1m当たり「何個」になりますか。	1m当たりの使用量による積算はしていません。 数量は施工内訳書に記載のとおりです。	
85	16.施工第0-0272号表の「排水構造物工 U型側溝(L2000)1000kg以下」について、「法面小断面補正」と記載がありますが、補正率についてご提示ください。	土木工事標準積算基準書の土木工事標準単価に記載のある補正係数の数値を計上しています。	
86	17.施工第0-0275号表の「中厚板3.2mm」について、積算単価または積算単価の出典元(出典元・記載名・規格など)をご提示ください。	採用単価は、土木工事標準積算基準書の材料費の記載に基づき、物価資料より算出しています。 規格は、中厚板3.2mmの3.2×914×1829mmです。	
87	18.施工第0-0298号表の「高密度ポリエチレン管φ200シングル有孔管」について、積算単価または積算単価の出典元(出典元・記載名・規格など)をご提示ください。	採用単価は、土木工事標準積算基準書の材料費の記載に基づき、物価資料より算出しています。	
88	19.工種第0217号表「排水管敷設(有孔管)」と工種第0218号表「排水管敷設(無孔管)」について、同一の施工内訳(施工第0-0298号表)が使用されていますが、同一単価と考えて良いですか。	ご質問のとおりです。	
89	20.施工第0-0299、0-0303号表の「フィルター材」の材料について、代価内では「単粒度砕石4号」と記載されていますが、積算条件欄では「再生クラッシュラン RC-40」と記載されています。それぞれどちらを「正」と考えれば良いですか	No.79の回答のとおりです。	
90	21.工種 第0272、0279号表の「定着金具 ナット・ワッシャー・アンカープレート」について、積算単価または積算単価の出典元(出典元および計上されている材料の名称・規格・数量)をご公表ください。	No.11の回答のとおりです。	
91	22.施工第0-0320号表の「鉄筋工D13(ねじ切鉄筋設置手間)」について、設計積算上で採用している積算条件(規格・仕様区分、施工規模、各補正)をご提示ください。	No.45の回答のとおりです。	
92	23.施工第0-0321号表の「仮設備保守(掘削作業～支保工作業)」について、労務費の積算単価は「1方単価(昼間単価)」または「2方単価」のどちらで計上されていますか	No.12の回答のとおりです。	
93	24.施工第0-0323号表の「蛍光灯ランプ 直管型 40W」の規格について、「スタータ型またはラビットスタート形の別」、「標準型または三波長形の別」をご提示ください。	「蛍光灯ランプ 直管型 40W」は、「スタータ型」・「標準型」です。	

94	25.施工 第0-0349号表の「単管丸パイプ賃料」の積算単価は、小数点以下第何位まで採用されていますか。	積算単価は、少数点以下第2位まで計上しています。	
95	26.工種第0299号表の「高分子凝集剤」について、設計積算上で採用している積算条件(規格・仕様区分、施工規模、各補正)をご提示ください。	高分子凝集剤の規格は「土木用(アニオン・ノニオン系)、紙袋」です。	
96	27.工種第0323号表「土壌調査費」および施工 第0-0363号表「水質管理費」は、間接工事費(現場管理費、一般管理費等)の算出対象になると考えて良いですか。	No.46の回答のとおりです。	
97	28.施工第0-0367号表の「呼吸用保護具 電動ファン付粉塵用保護具等」について、「総労務費」の対象としている工種(施工内訳表の頁等)についてご提示ください。	土木工事標準積算基準書の共通仮設費に記載のある安全費の記載に基づき積算しています。	
98	29.「材料単価採用根拠 No.2」の最下段「異形棒鋼ロックボルト D29 L=3500」は設計書の中で使用されていますか	D29でなくD25が正しいため、設計書の表記を修正します。 材料単価採用根拠を修正します。	
99	30.工種第0325号表の「監督員詰所」について、施工 第0-0364、0-0365号表共に「建物面積A(m <sup>2</sup> ):0」と記載されていますが、監督員詰所の設置、撤去、損料を算出するために建物面積が必要です。監督員詰所の建物面積は、標準の「25m <sup>2</sup> 」と考えて良いですか。	ご質問のとおりです。	
100	トンネル掘削・支保の火薬類で数量算出から超大口単価になると思われますが、超大口での雷管(2~5段、6~10段)の単価を御教示願います。	規格は、No75の回答のとおりです。 採用単価は、土木工事標準積算基準書の材料費の記載に基づき、物価資料より算出しています。	
101	材料単価採用根拠の異形ロックボルトD29 L=3500 SD345(めっき付)は、どの項目で使用するものでしょうか。D25の誤記でしょうか、ご教示をお願いいたします。	No98の回答のとおりです。	
102	カルバート工において、アーチカルバート材料費の定着金具の単価の公表をお願いいたします。	No11の回答のとおりです。	
103	非常駐車帯棲壁の吹付コンクリートで使用するアジテータトラックは黒煙浄化型を想定されていますか、御教示願います。	非常駐車帯棲壁の吹付コンクリートで使用するアジテータトラックは黒煙浄化型としていません。	
104	工種明細表の工種318号表は木根等処分費となっていますが、記載されているように立木の伐採費を計上するのでしょうか、御教示願います。	伐採費を計上しています。 設計書の表記を修正します。	
105	施工内訳表の施工364号、監督員詰所は敷地面積0となっていますが、標準25m <sup>2</sup> 、ということでしょうか、また備品ありでよろしいでしょうか、併せて御教示願います。	建物面積についてはNo.99の回答のとおりです。 規格条件についてはNo.47の回答のとおりです。	

106	設計書 工種第0139号表において、FRP製格子状パネル設置工【材工共】は4週8休補正をしていると考えてよろしいでしょうか。	ご質問のとおりです。	
107	設計書 工種第0272号表において、定着金具の単価をご教示ください。	No11の回答のとおりです。	
108	設計書 工種第0279号表において、定着金具の単価をご教示ください。	No11の回答のとおりです。	
109	設計書 工種第0293号表内の配管用炭素鋼鋼管と施工第0334号表内の配管用炭素鋼鋼管は二重計上ではないでしょうか。	ご質問のとおりです。 設計書を修正します。	
110	設計書 施工第0152号表の条件では材料費はクラッシュランC-40となっておりますが、計上は単粒度砕石4号粒径30～20mmと異なります。単粒度砕石が正と考えてよろしいでしょうか。	No79の回答のとおりです。	
111	設計書 施工第0191,0194,0195,0197,0200,0201,0202,0203,0205号表の諸雑費2%の対象は労務費となっておりますが、切羽監視責任者は含めないと考えてよろしいでしょうか。	No82の回答のとおりです。	
112	設計書 施工第0207号表の歩掛名称では材料費が粒度調整砕石となっておりますが、計上は再生クラッシュランとなっております。再生クラッシュランが正と考えてよろしいでしょうか。	ご質問のとおりです。	
113	設計書 施工第0219号表の目地板瀝青繊維質板の厚みをご教示ください。	No83の回答のとおりです。	
114	設計書 施工第0291,0293号表の材料費の構成比が空欄です。1m2分計上してよろしいでしょうか。また、諸雑費(まるめ)はなしと考えてよろしいでしょうか。	ご質問のとおりです。	
115	設計書 施工第0299号表の条件では材料費は再生クラッシュランRC-40となっておりますが、計上は単粒度砕石4号粒径30～20mmと異なります。単粒度砕石が正と考えてよろしいでしょうか。	No79の回答のとおりです。	
116	設計書 施工第0302号表の材料費の構成比が空欄です。1個分計上してよろしいでしょうか。また、諸雑費(まるめ)はなしと考えてよろしいでしょうか。	ご質問のとおりです。	
117	設計書 施工第0303号表の条件では材料費は再生クラッシュランRC-40となっておりますが、計上は単粒度砕石4号粒径30～20mmと異なります。単粒度砕石が正と考えてよろしいでしょうか。	No79の回答のとおりです。	

118	設計書 施工第0320号表の鉄筋工は施工規模は10t以上でしょうか。また、太径鉄筋割合は10%未満と考えてよろしいでしょうか。	ご質問のとおりです。	
119	設計書 施工第0357号表の諸雑費21%の対象は労務費と考えてよろしいでしょうか。	ご質問のとおりです。	
120	設計書 施工第0363号表の全有機炭素量(TOC)[水質分析]は一般項目でしょうか。水道水項目でしょうか。ご教示ください。	全有機炭素量(TOC)[水質分析]は、「一般項目」または「その他の項目」を参照しています。	
121	設計書 施工第0364号表・施工0365号表の条件で建物面積は0となっておりますが、0m2でしょうか、標準の25m2でしょうか。ご教示ください。	No99の回答のとおりです。	
122	設計書 施工第0009号他 吹付コンクリートでコンクリート用骨材 砂(洗い)が計上されておりますが、施工0085号他では洗滌砂が計上されております。すべて洗滌砂と考えてよろしいでしょうか。	No10の回答のとおりです。	
123	保護コンクリートは内訳書では18-8-40BBとなっておりますが、施工225号は18-8-25BBとなっております。どちらが正しいでしょうか。	保護コンクリートの規格は18-8-25BBです。設計書の記載を修正します。	
124	トンネル換気設備 工種第294号の電力料金ですが、266,858kwhと思われま す。ご確認をお願いします。	No48の回答のとおりです。	
125	材料単価採用根拠No.1の20行目 ウレタンポンプ賃料は4週8休の補正済でしょうか。	No50の回答のとおりです。	
126	施工内訳表第321号 仮設備保守(掘削作業～支保工作業)は2交替労務単価でよろしいでしょうか。	No12の回答のとおりです。	
127	設計書 施工第0323号表の蛍光ランプはラピットスタート形でしょうか。スタータ形でしょうか。ご教示ください。	No93の回答のとおりです。	
128	設計書 施工第008号表他の火薬は超大口の単価を採用していると考えてよろしいでしょうか。	No.74の回答のとおりです。	
129	工種明細表 第224号表の透水シートは材料のみの計上でしょうか。	ご質問のとおりです。	

130	現場説明事項・施工条件明示事項 P20 § 2 特記仕様書 想定する施工手順【STEP2】の1号トンネル工事用道路、補強土壁1期工事、1号アーチカルバートの施工については、工事数量総括表には記載は無いですが、別途業者にて施工を行うのでしょうか。 別途業者の場合、施工期間は何日を見込まれているのでしょうか。 またこの期間については休止期間になるのでしょうか。	1号アーチカルバートの施工については、No.2の回答のとおりです。 別途工事の施工期間は12月から概ね半年程度を想定していますが、詳細工程は施工者決定後に調整する予定です。 その間は準備工期間になるため、休止期間に該当しないと考えています。	
131	労務補正(8時間勤務2交替)について、当該工事における補正係数を算出する際の作業時間帯をご教示願います。また、可能であれば週休2日補正に対する補正係数の明示をお願いします。	労務補正の考え方については、土木工事標準積算基準書の労務費の記載のとおりです。週休2日補正の考え方については、「週休2日工事」に係る経費の補正について(建設部)のとおりです。	
132	当該工事で労務補正(8時間勤務2交替)されている工種は下記でよいですか。 他に補正対象とされている工種がありましたらご教示願います。 ・トンネル工(発破工法) 掘削・支保工 ・トンネル工(発破工法) 非常駐車帯部 ・掘削補助工 ・トンネル仮設備工 トンネル仮設備保守(掘削作業～支保作業)	ご質問の4工程に加え、特殊施工単価において労務補正(8時間勤務2交替)しているものは、労務単価の備考欄に記載しています。	
133	材料単価採用根拠の「ロックボルト L=3m又は4m 耐力117.7kN又は176.5kN以上 付属品含む」について、単位が「本」と記載されていますが、閲覧設計書の単位は「組」です。採用するに当り、「本＝組」との解釈でよいですか。	ご質問のとおりです。材料単価採用根拠の表記を修正します。	
134	当該工事の諸雑費及び端数処理については、全て「土木工事標準積算基準書 I-2-①-4 諸雑費及び端数処理」に基づき積算されているとの解釈でよいですか。	ご質問のとおりです。	
135	当該工事で使用する「防水シート(NATM) 0.8mm+3.0mm」は、実施設計単価表(長野県建設部)の「防水シート(0.8mm) 透水性緩衝材(t=3mm)含む」を採用されているとの解釈でよいですか。	ご質問のとおりです。	
136	当該工事で使用する「コンクリート用骨材 砂(洗い)」は、実施単価表(長野県建設部)の「洗滌砂」を採用されているとの解釈でよいですか。	ご質問のとおりです。	
137	閲覧設計書 頁0-0022 植生基材吹付工(吹付厚さ 5cm)の数量について、受圧板面積の控除がされていません。数量の確認をお願いします。	計画している受圧板は、植生基材吹付による緑化をする工法であり、控除していません。	
138	工種 第0139号表 「FRP製格子状パネル設置工【材工共】」は、「週休2日補正単価を採用されている」との解釈でよいですか。	No.106の回答のとおりです。	
139	工種 第0272.279号表 「定着金具(ナット・ワッシャー・アンカープレート)」は、刊行物に記載の「PC用定着装置 普通棒鋼工法(後付用)」単価を採用されているとの解釈でよいですか。刊行物に記載がなければ、単価を公表願います。	No.11の回答のとおりです。	
140	工種 第0323号表 土壌調査費は、全ての諸経費の対象としてよろしいでしょうか。	No.46の回答のとおりです。	

141	施工 第0-0008,0017,0024,0032,0040,0050,0058,0072,0079号表 当該工事で使用する「火薬 含水爆薬(ゲル状) スラリー200kg」は、実施単価表(長野県建設部)の「含水爆薬(ゲル状) スラリー200g(超大口)」を採用されているとの解釈でよいですか。	No.73の回答とおりです。	
142	施工 第0-0008,0017,0024,0032,0040,0050,0058,0072,0079号表 火薬の雷管の採用単価は工場渡し単価を採用していますか。もしくは現場渡し単価でしょうか。	No.75の回答のとおりです。	
143	施工 第0-0052号表 「異形棒鋼 SD345 D25 0.209t」は、図面(18/169)の「フォアポーリング L=3.000 φ25(SD345) 17.5本 モルタル充填式」のことでしょうか。	ご質問のとおりです。	
144	施工 第0-0095号表 防水工について、内空断面の上半周長は「14.8」との解釈でよいですか。	ご質問のとおりです。	
145	施工 第0-0095号表 防水工 岩区分B の防水作業台車L=6.0mの採用単価を公表願います。	No.77の回答のとおりです。	
146	施工 第0-0151,0158号表 「高密度ポリエチレン管(全周有孔管)」は、刊行物に記載の「高密度ポリエチレン管(ダブル構造)(有孔・無孔)」単価を採用されているとの解釈でよいですか。	ご質問のとおりです。	
147	施工 第0-0152号表 フィルター材の種類は、「クラッシュラン C-40」とありますが、代表機労材規格は「単粒度砕石4号 粒径30~20mm」となっています。どちらが正しいかご教示願います。	No.79の回答のとおりです。	
148	施工 第0-0176号表 法面工 人力施工による植生工について、施工規模を「500m2未満」で積算されていますが、施工規模は1工事で判定するため、当該工事の全体施工数量 1,280+70=1,350m2より、「500m2以上」で積算すべきではありませんか。	施工規模は1工事で判定するため、設計書を修正します。	
149	施工 第0-0252号表 「異形棒鋼ロックボルト D25 L=3500 SD345(めっき付)」は、材料単価採用根拠に記載の「異形棒鋼ロックボルト D29 L=3500 SD345(めっき付)」を採用されているとの解釈でよいですか。	No.98の回答のとおりです。	
150	施工 第0-0275,0277号表 「中厚板」は、刊行物に記載の「3.2×914×1,829又は2,438(mm)」単価を採用されているとの解釈でよいですか。	No.86の回答のとおりです。	
151	施工 第0-0299,0303号表 フィルター材の種類は、「再生クラッシュラン RC-40」とありますが、代表機労材規格は「単粒度砕石4号 粒径30~20mm」となっています。どちらが正しいかご教示願います。	No.79の回答のとおりです。	
152	施工 第0-0320号表 鉄筋工について、施工内訳表に積算条件の記載がありませんが、「市場単価の補正係数1.2及び週休2日補正を加味した単価である」との解釈でよいですか。	ご質問のとおりです。No.45を参照してください。	

153	施工 第0-0323号表 「蛍光灯 直管型 40W」は、刊行物に記載の「FL-40 標準形」単価を採用されているとの解釈でよいですか。	No.93の回答のとおりです。	
154	施工 第0-0363号表 水質管理費(補助工法)は、全ての諸経費の対象としてよろしいでしょうか。	No.46の回答のとおりです。	
155	施工 第0-0363号表 「全有機炭素量(TOC)[水質分析]」は、刊行物に記載の「一般項目」単価を採用されているとの解釈でよいですか。	No.120の回答のとおりです。	
156	施工 第0-0364,0365号表 監督員詰所について、建物面積は「標準(25m <sup>2</sup> )」でよいですか。	No.99の回答のとおりです。	
157	施工 第0-0364,0365号表 監督員詰所は、施工 第0-0364号表で建物損料、備品損料を計上し、施工 第0-0365号表で設置・撤去費用を計上すると考えてよろしいでしょうか。	施工 第0-0364号表については、No.47の回答のとおりです。 施工 第0-0365号表については、設置・撤去に要する費用を計上しています。	
158	施工 第0-0367号表 トンネル呼吸用保護具等費用について、総労務費の対象に鏡吹付施工労務費(率分)は含まれますか。	ご質問のとおりです。	
159	電力料金は、県単価 常時 高圧電力A[TT224]で計上されているとの理解でよろしいでしょうか。	ご質問のとおりです。	
160	掘削・支保における吹付コンクリートのコンクリート用骨材 砂(洗い)は、県単価の洗滌砂[T1201]を計上しているとの理解でよろしいでしょうか。	ご質問のとおりです。	
161	施工第0-0329号表の工事用水中モーターポンプ運転は、2交替作業として計上されていますでしょうか。ご教示をお願いいたします。	2交替作業として計上していません。	
162	施工第0-0330の給水ポンプ運転は、2交替作業として計上されていますでしょうか。ご教示をお願いいたします。	2交替作業として計上していません。	
163	工第0-0333工事用水中モーターポンプ運転は、2交替作業として計上されていますでしょうか。ご教示をお願いいたします。	2交替作業として計上していません。	



164	質問回答No.4では、「十二兼仮橋に接続する左岸の平場ヤードは、仮橋撤去時まで借地する予定です。契約後、協議により使用可能です。」とあります。総合評価落札方式(技術提案型)評価要領(別紙1)技術提案書評価に関する留意事項について 1.技術提案について②具体的な提案内容 イ)では、「他工事との調整や他機関との協議など新たな調整・協議を必要とする内容や、履行の確実性・実効性が担保されない提案は評価しません」とありますが、用地範囲の寸法も不明であるため、仮設備ヤードとしての使用は技術提案として評価しないと考えた方がよろしいでしょうか。ご教示願います。	十二兼仮橋に接続する左岸の平場ヤードは現時点で地権者と借地契約しており、新たな調整・協議は不要な状況です。なお技術提案の評価についてはお答えできません。	
165	質問回答No.35では、「境界杭のデータについては、契約後に貸与します。また、ご質問の範囲は、使用することを前提として、現在借地交渉中です。」とあります。「使用する」とは工事用道路としての使用でしょうか。ご教示願います。また、総合評価落札方式(技術提案型)評価要領(別紙1)技術提案書評価に関する留意事項について 1.技術提案について②具体的な提案内容 イ)では、「他工事との調整や他機関との協議など新たな調整・協議を必要とする内容や、履行の確実性・実効性が担保されない提案は評価しません」とありますが、用地範囲の寸法も不明であるため、仮設備ヤードとしての使用は技術提案として評価しないと考えた方がよろしいでしょうか。ご教示願います。	「使用する」とは、「事業で使用する」との意味であり、交渉中のため現時点では明確な範囲を示すことができません。なお技術提案の評価についてはお答えできません。	
166	総合評価落札方式(技術提案型)評価要領(別紙1)技術提案書評価に関する留意事項について 2.過大な提案(オーバースペック)については、提案項目ごとに提案内容を実施した場合の「工事費に対する増減額の割合(%)」を明示してください。とあります。①工程管理に係る技術的事項②施工上の課題に対する技術的事項③終点側明かり部における路体盛土工の効率的な施工に係る具体的な提案、の3項目ごとそれぞれの合計金額の増減額の割合(%)の明示でよろしいでしょうか。また、割合(%)の明示は技術提案書の参考資料ではなく、技術提案書へ明示しなければならないでしょうか。ご教示願います。	1提案毎、提案書に明示してください。	
167	【閲覧設計書 工事費内訳書】 火薬庫、火工品庫が計上されていますが、保安管理費が計上されていません。設計変更対象と考えてよろしいでしょうか。	現地状況を勘案し、巡視員は現場に必要なないと判断したため計上していません。	
168	【閲覧設計書 工種明細表 工種 第0067号表】 坑口処理で計上されている各工種の労務単価は「1方単価」及び「2方単価」のどちらでしょうか。	坑口処理で計上されている各工種のトンネル労務費は、1方単価です。	
169	【閲覧設計書 工種明細表 工種 第0272号表】 定着金具ナット・ワッシャー・アンカープレートについて、材料単価採用根拠に記載が無いことより、物価資料から単価計上していると考えてよろしいでしょうか。	No.11の回答のとおりです。	
170	【閲覧設計書 工種明細表 工種 第0272号表】 定着金具ナット・ワッシャー・アンカープレート1組当り、ナット、ワッシャー、アンカープレートをそれぞれ何個計上しているかご教示願います。	1組に対し各1個計上しています。	
171	【閲覧設計書 工種明細表 工種 第0325号表】 監督員詰所が2項目(施工第0-0364号、第0-0365号)計上されていますが、施工第0-0364号は設置・撤去費用と建物費用と備品費用を計上し、施工第0-0365号は設置・撤去費用のみ計上すると考えてよろしいでしょうか。	ご質問のとおりです。	
172	【閲覧設計書 施工内訳書 施工 第0-0001号表 他】 掘削・支保の労務単価について、施工内訳書第0-0001号表のみ「2方単価」の記載がありますが、記載が無い施工内訳書第0-0015号表以降も全て「2方単価」で計上していると考えてよろしいでしょうか。	ご質問のとおりです。	

173	【閲覧設計書 施工内訳書 施工 第0-0323号表】 「蛍光灯ランプ 直管型 40W」について、計上されている単価名称と規格をご教示願います。	No.93の回答のとおりです。	
174	【閲覧設計書 施工内訳書 施工 第0-0324・0325号表】 「ランプ 白熱灯500W」について、計上されている単価名称と規格をご教示願います。	長野県建設部の「令和5年度実施設計単価表」に記載のある「ランプ 白熱灯500W」としています。	
175	【閲覧設計書 施工内訳書 施工 第0-0329号表】 「工事中水中モータポンプ 普通型 口径50mm 全揚程20m」について、交代制作業に使用する補正を行っていますか。	No.161の回答のとおりです。	
176	【閲覧設計書 施工内訳書 施工 第0-0330号表】 「小型多段遠心ポンプ 片吸込・モータ駆動 口径80mm 4段 全揚程50m」について、交代制作業に使用する補正を行っていますか。	No.162の回答のとおりです。	
177	【閲覧設計書 施工内訳書 施工 第0-0333号表】 「工事中水中モータポンプ 普通型 口径50mm 全揚程30m」について、交代制作業に使用する補正を行っていますか。	No.163の回答のとおりです。	
178	【材料単価採用根拠 No.1】 ウレタンポンプ賃料18,100円/台・日について、「週休2日補正済みの単価」及び「補正前の単価」のどちらでしょうか。	No.50の回答のとおりです。	
179	【材料単価採用根拠 No.2】 「異形棒鋼ロックボルト D29 L=3500」は「異形棒鋼ロックボルト D25 L=3500」の誤りでしょうか。ご教示願います。	No.98の回答のとおりです。	
180	【図面109/169、131/169】 1号渡河工および関連する補強土壁工(L=42.2m)の施工は、今回の工事対象でしょうか。	No.2の回答のとおりです。	
181	上の質問で「工事対象外」とした場合、本工事の着手前に施工が完了しているものと考えて良いでしょうか。そうでない場合は、1号渡河工および関連する補強土壁工(L=42.2m)の施工を含む内容は、技術提案の対象範囲と考えてよろしいでしょうか。	別途工事の施工期間は12月から概ね半年程度を想定していますが、詳細工程は施工者決定後に調整する予定です。 別途工事となるため、技術提案の対象外です。	
182	【図面109/169】 1号渡河工の仮排水計画をご教示願います。	別途工事にて、仮排水パイプによる水回しを想定しています。	
183	【図面109/169】 1号渡河工の約100m南側に横断排水工(L=68m)の記載がありますが、施工は今回工事対象でしょうか。	横断排水工(L=68m)は今回工事の対象としていませんが、別途工事との調整により、変更協議の対象となる可能性があります。	
184	【現場説明事項・施工条件明示事項P20】 STEP2に1号トンネル工事用道路の施工が記載されておりますが、1号トンネル工事用道路は今回の工事対象でしょうか。	仮橋渡河部から1号トンネル手前までの工事用道路は、別途工事として、「現場説明事項・施工条件明示事項」に記載の近接・競合工事(読書ダム～戸場(十兼工区)R5.12～(予定)工事用道路工)での施工を予定しています。	

185	<p>【現場説明事項・施工条件明示事項P24】 STEP8にトンネル仮設備の移設が記載されておりますが、トンネル工事工程の標準案では、この期間はトンネル掘削を停止するものと考えてよろしいでしょうか。そうでない場合は、トンネル仮設備を2箇所設置するものと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>現場説明事項・施工条件明示事項P.20-P25は想定する施工手順を参考に記載しており、指定するものではありません。</p>	
186	<p>【現場説明事項・施工条件明示事項P11、図面134/169】 (2)建設発生土の搬出先等において『路体盛土に使用できるように破碎する』とあります。また、発注図134/169には(盛土材の適用範囲)として、「[A2]岩石材料の寸法が250mmを越える大きい寸法のを含まない硬岩ずりで(以下略)」と記載されています。トンネル掘削で発生するずりの破碎サイズは、250mm以下と考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>ご質問のとおりです。盛土材として良好な性能を保持すること念頭に記載しています。</p>	